令和元年12月27日 自動車事故対策機構

1. 事案の概要

令和元年12月に、一部の支所において、インターネット予約を高める等のため内部規則に定められた方法とは異なる不適正な業務処理を行っていた事実が判明しました。

この結果、独立行政法人通則法等に基づく機構理事長から国土交通大臣等に対する平成24年度から平成30年度までの自己評価報告書等に盛り込まれた適性診断のインターネット予約率の数字に誤りがあることが判明しました。

事業年度等	当初報告の実績(誤) 予約率(予約利用者数) (達成度)	訂正後の実績(正) 予約率(予約利用者数) (達成度)	自己評価 報告書 該当ページ	業務実績 報告書 該当ページ
平成 24 年度	32.1% (102,951 人) (80.3%)	32. 1%(102, 868 人) (80. 3%)	-	P7
平成 25 年度	54. 1% (169, 308 人) (120. 2%)	54.0% (168,975 人) (120.0%)	_	P7
平成 26 年度	67. 5% (210, 415 人) (135. 0%)	67. 2% (209, 716 人) (134. 4%)	P7, P8	P7
平成 27 年度	73.1% (233,199 人) (132.9%)	72.8% (232,305 人) (132.4%)	P7, P8	P7
第三期中期期間 見込業務実績	平成 24 年度から平成 27 年度までの上記欄記 載の当初報告の実績値	平成 24 年度から平成 27 年度までの上記欄記 載の訂正後の実績値	P7, P8	-
平成 28 年度	76.8% (244,302 人) (128.0%)	76.5% (243,363 人) (127.5%)	P38, P39	P7
第三期中期期間業務実績	平成 24 年度から平成 28 年度までの上記欄記 載の当初報告の実績値	平成 24 年度から平成 28 年度までの上記欄記 載の訂正後の実績値	P37, P38	P7
平成 29 年度	80.9% (252,419 人) (115.6%)	80. 2% (250, 199 人) (114. 6%)	P3, P5	P7
平成 30 年度	81.9% (258,963 人) (117.0%)	81.3% (256,835 人) (116.1%)	P3, P7	P3

※平成24年度から第三期中期期間見込業務実績までは、達成度の記載はありません。

2. 再発防止策

- ① 適性診断の予約システムを改修し、不適正な業務処理が行われないよう にします。
- ② 1月に臨時のコンプライアンス委員会を開催する他、機構の各種会議等で職員に徹底します。
- ③ 来年度のインターネット予約率の目標については、全国一律なものでは なく、支所毎の実態に即したものに見直しを行います。

3. 関係者の処分

本事案に関与した職員については、当機構の懲戒規程に基づき厳正に対処いたします。

4. 理事長コメント

公共上の見地から適正な業務運営を期待されている独立行政法人として、このような事案を発生せしめたことについて、心より深くお詫び申し上げます。二度と同様な事案が引き起こされることのないよう、全支所における適正な業務執行体制の再構築及び全職員のコンプライアンス意識の徹底を図って参ります。

問い合わせ先

自動車事故対策機構 企画部 阿部、遠藤 電 話 03-5608-7584